

茨城県高等学校教育研究会で講演しました。

7月3日(火)の午後、**茨城県高等学校教育研究会(高教研)**の総会・講演会で講演をしました。会場は**茨城県陶芸美術館**(笠間市笠間2345)の多目的ホールでした。何と、美術館で「**アクティブ・ラーニング**」に関する講演会でした。**AAL**ですね!!

演題は「**新高等学校学習指導要領に向けた取組について -AALを活用した「論理力」「日本語の4技能」の育成-**」でした。

この研究会は、茨城県の高校等の先生方で構成される各教科・各領域の研究会です。総会・講演会には、それぞれの研究会の代表等が**約100名**集結しました。よって、これからの「茨城県の教育」への影響力が大きいと考え、「**心に火をつける**」ような話をしました。実は、私も**歴史部部長・理事**ですので、「身内」ということになります。昨年のこの会の講演者は茨城大学の**柴原宏一様**でした。現在の**茨城県教育委員会教育長**です。

講演の時間は、**100分間**。途中ワークを入れながら、楽しく実施することが出来ました。身内ですので、**アットホーム**な雰囲気での講演会となりました。終了後、多くの先生が声をかけてくれました。

また、講演後に書いてくれた**感想文**が、後日事務局からPDFで送られてきました。多くの皆さんが「**アクティブ・ラーニング**」についての理解を深め、「**自分でもやってみよう**」という感想を書いてくださっているのがとても嬉しかったです。実は現在、茨城県は、全国的にも「**高校アクティブ・ラーニング・先進県**」といわれています。私が、3年間研究し、いろいろな所で発信してきたことも、貢献していると思います。

これからも、「**種蒔く人**」として「**アクティブ・ラーニング**」を広めるために、走り続けようと思っていますので、よろしくお願いいたします(^o^)!!

